

# 安全性と実用性に優れる公開鍵の匿名交換技術

高度な匿名性が要求される非中央集権型サービス向けのユーザID（公開鍵）管理技術

## 概要

ビットコインなどの暗号通貨はブロックチェーンで取引情報が全公開されるため、頻繁に取引を繰り返すことでユーザID（公開鍵）にそのユーザの個人情報紐付き、ユーザIDの匿名性が損なわれる危険性があります。本技術はユーザ同士の連携作業によりユーザID（公開鍵）を新しいものに安全に匿名交換することを可能にする技術です。本技術は、既存の同種技術に比べて、連携ユーザの裏切りが安全上の致命的なリスクにならないこと、また、ブロックチェーンの仕組みに特殊は変更をする必要が無いこと、その透明性と実用性が損なわれないことが特徴です。

## 応用例

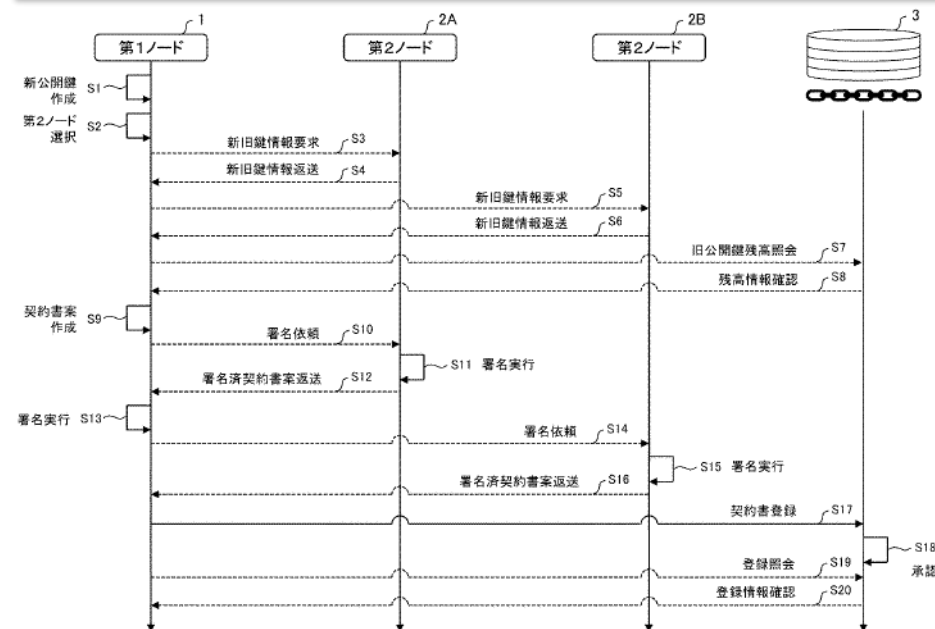
ユーザの匿名性が求められる非中央集権型サービス（いわゆるブロックチェーン2.0型サービス）全般  
 ▶ 情報管理サーバ、電子投票等

特許データシート

特許番号(整理番号)：特許第6545888号(T18-057)

発明者：酒井正夫、他

## シーケンス代表図



2つ以上の第2ノード(連携ユーザ)を利用することでトークン履歴が追跡不能となる

## 連絡先

株式会社 東北テクノアーチ

TEL 022-222-3049

FAX 022-222-3419

問い合わせは[こちら](#)からお願いします。